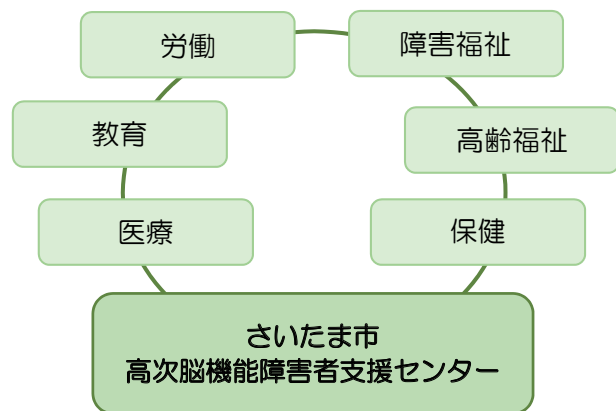


気づこう、つなごう、 高次脳機能障害者への支援



高次脳機能障害者支援センターでは、高次脳機能障害者とその家族に対する支援体制の充実に向けて、個別の相談支援に加えて、研修開催や普及啓発、支援機関のネットワーク作りなどに総合的に取り組んでいます。

【主な事業】

- ①相談支援（対象：本人・家族・関係機関等）
- ②支援者向け研修の開催
- ③グループ活動の実施（当事者グループ・家族教室）
- ④当事者会・家族会の活動支援
- ⑤普及啓発（パンフレット配布・セミナー開催等）
- ⑥スーパービジョン事業（事例検討会等）
- ⑦ネットワーク作り（関係機関会議の開催等）

案内図

電車の場合：JR大宮駅東口より徒歩15分
JRさいたま新都心駅東口より徒歩17分



さいたま市高次脳機能障害者支援センター
(大宮区役所 4階 障害者更生相談センター内)

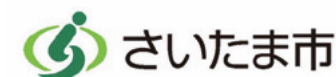
〒330-8501 さいたま市大宮区吉敷町 1-124-1
TEL 048-646-3125 FAX 048-646-3163
E-mail syogaisha-kosei-sodan@city.saitama.lg.jp

表紙のイラスト チアキ（ぶるすあるは）

さいたま市 高次脳機能障害者支援センター



2019年5月7日開設



はじめに



高次脳機能障害は、突然の予期せぬケガや病気が原因で起こります。また、見た目には分かりづらく、本人や身近な人も気づきにくいことなどから、「見えない障害」と言われます。本人の症状（障害）に対する理解に努めることや、本人や家族の心情（混乱や喪失感、希望など）、受傷前の生活や経験、保持された能力などをふまえた、その人に合わせた支援が大切です。

高次脳機能障害とは…

高次脳機能障害は、脳に損傷を与えるようなケガや病気が原因になって起こります。主な原因と症状には、次のようなものがあります。

●原因

- 交通事故、スポーツ事故、転落・転倒
- 脳血管疾患（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血等）
- 脳腫瘍、脳炎・脳症
- 心筋梗塞や溺水などによる低酸素脳症 等

●症状

- 記憶障害 新しいことが覚えられない
約束を忘れてしまう
- 注意障害 集中できない、ミスが増える
必要なものが探せない
- 遂行機能障害 計画的に行動ができない
優先順位がつけられない
- 社会的行動障害 とても怒りっぽくなった
自発性に乏しくなった

症状の現れ方は人それぞれです。詳しくは、当センターのホームページもご参照ください。

検索 ♪ **さいたま市 高次脳機能障害**



相談や支援をご利用ください

脳が損傷を受けるようなケガや病気のあとで、以前と様子が違ったり、不安や困りごとが生じたら…

「これからどうなるの？」
「どう対応したらいいの？」

医療、リハビリ
復学、復職…

家族の生活、
経済的なことも心配



家族

「いっぺんに言われても、
覚えられない。」

「以前のように働けるか不安。」

正直しんどい

いきなり障害がある
と言われたって…



本人

「どんな支援が有効なの？」

「家族も疲れていそうで心配。」

なにか出来ることは？

障害や適切な支援
について考えたい



身近な人、支援者

高次脳機能障害者支援センターでは、本人や家族などからの様々な相談に応じています。

まずは、お気軽にご相談ください。



☎ 電話番号

048-646-3125

午前9時00分～午後4時00分

*月曜日から金曜日
(祝・休日、年末年始を除く)

- さいたま市内に在住の本人や家族からの相談に応じます。また、関係機関からの相談にも応じます。
- 電話が困難な方には、FAXやメールでのご相談にも対応します。
- 相談は無料です。

FAX 048-646-3163

E-mail syogaisha-kosei-sodan@city.saitama.lg.jp

相談について

はじめに、困りごとや心配ごと、目標や希望などについてお聞きします。また、病気やケガのこと、これまでに受けた治療や医師の説明などについてもお聞きします。そのうえで、困りごとや心配ごとの軽減や目標に向けた支援（下記参照）を行います。

- 障害についての説明
- 症状に応じた対応の提案
- 本人や家族の気持ちの受けとめ
- 制度等に関する情報提供
- 関係機関との調整
- 支援プログラム（当事者グループや家族教室等）の案内 等

支援内容